

政策1 子どもの成長を支えるまち

- 1-1 子育て支援の充実
- 1-2 母子保健と子どもに関する医療の充実
- 1-3 支援を必要とする子ども・家庭へのきめ細かな
取り組み
- 1-4 学校・家庭・地域の連携による教育の推進
- 1-5 学校教育の充実

1-1 子育て支援の充実



施策の目指す姿 (施策の方向性)

安心して子育てができるよう、子育てに関する相談体制を整備するとともに、各種支援制度により、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。多様化する保育ニーズに対応したサービスの提供と、安全な環境の子どもの居場所づくりを進めます。

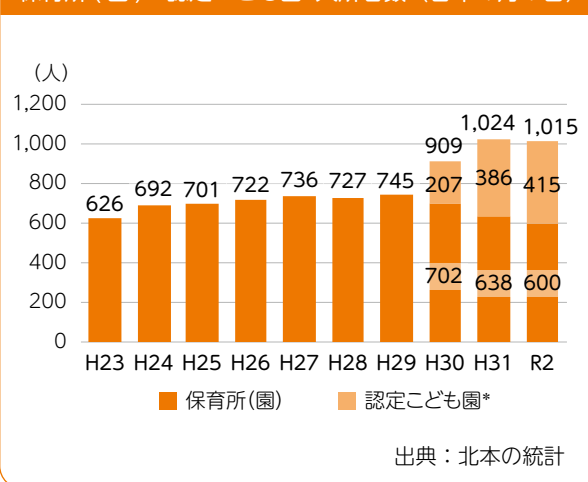
成果指標

指標名	区分	現状値	目標値	ねらい
市の子育て支援策が充実していると思う子育て世帯の割合	成果	—	➔	安心して子どもを育てることができる環境を整備すること。

施策を取り巻く環境変化と課題

- 核家族化の進行や共働き世帯、ひとり親世帯の増加等により、子育て世帯の孤立が進み、子育てに対する不安や負担感が增大しています。
- 令和元年 10 月から幼児教育・保育が無償化されたことに伴い、保育ニーズが高まり、希望者が増加するほか、利便性ととも、保育の質を重視する保護者が増加しています。
- 未就学児や小・中学生等が、安全・安心に過ごし、学びや体験を行うことのできる居場所を充実することが求められています。
- 安心して子どもを産み育てていくためには、経済的な安定が不可欠であり、子育てに伴う経済的負担の軽減を図ることが、引き続き求められています。

保育所（園）・認定こども園*入所者数（各年4月1日）



施策内の計画

第二期北本市子ども・子育て支援事業計画 [R2～R6]
第2期北本市教育振興基本計画 [H30～R4]

基本事業

1-1-1 **重点**
保育サービスの充実

通常保育の内容が充実しているとともに、多様化する保育ニーズに対応するサービスが提供されています。

主な取組・・・民間保育所への運営補助、小規模保育事業の開設支援、特別保育(延長保育・病児保育・病後児保育等)の実施、公立保育所の建替え

指標名	区分	現状値	目標値
保育所(園)待機児童数	成果比較基準値	29人	0人/年
市の保育サービスが充実していると思う利用者の割合	成果	-	↗

1-1-2 **重点**
子どもの居場所づくり

安全・安心な環境で過ごし、心身ともに健康に育っています。

主な取組・・・児童館の運営、放課後児童クラブ(学童保育)・放課後子ども教室の充実、地域子育て支援拠点の運営、ファミリー・サポート・センターによる預かり

指標名	区分	現状値	目標値
子どもの放課後等の居場所があると 思う保護者の割合	成果	-	↗

1-1-3 **重点**
子育て不安の解消

・必要に応じた子育て支援サービスを受けることができます。
・子育てに不安を持つ保護者が相談しやすい体制が整っています。

主な取組・・・乳児家庭全戸訪問の実施、子どもの発達に関する相談、子育て世代包括支援センターの運営

指標名	区分	現状値	目標値
子育てについて相談する機関・人が いる子育て世帯の割合	成果	-	95.0%

1-1-4 **重点**
子育ての経済的負担の
軽減

各種支援制度により経済的負担が軽減されています。

主な取組・・・多子世帯・ひとり親世帯への給付、児童手当、児童扶養手当、子ども医療費および交通遺児手当の支給、ベビーベッド等の貸出し

指標名	区分	現状値	目標値
一般会計に占める子育て支援策に係る 予算の割合	成果	6.5%	↗

I
序
論

Ⅱ
後
期
基
本
計
画

政
策
1

政
策
2

政
策
3

政
策
4

政
策
5

政
策
6

政
策
7

第2期北本市
まち・心・しごと
創生総合戦略

資料編

1-2 母子保健と子どもに関する医療の充実



施策の目指す姿 (施策の方向性)

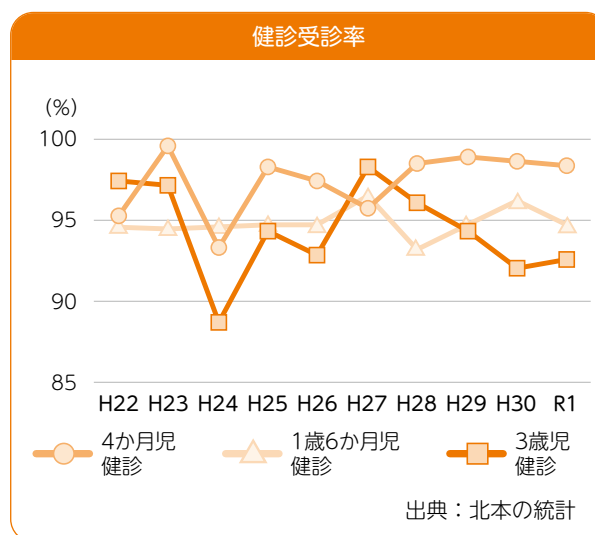
安心して子どもを産み育てられるよう、母体の健康管理に努めるとともに、環境づくりを進めます。乳幼児の健やかな成長を促すため、健康診査や予防接種を実施します。また、必要に応じて適切に医療が受けられるよう小児初期・二次救急医療体制を整えます。

成果指標

指標名	区分	現状値	目標値	ねらい
乳幼児健康診査で精密検査等が必要とされた子どもが必要な医療を受けた割合	4か月児健診	100% (R1)	100%	妊娠期から乳幼児期までの保健指導を充実させ、医療が必要な子どもと医療とを結びつけること。
	1歳6か月児健診	100% (R1)	100%	
	3歳児健診	77.7% (R1)	100%	

施策を取り巻く環境変化と課題

- 妊娠初期から学齢期までにおいて、それぞれの段階に対応した切れ目のない支援が求められています。妊産婦や乳幼児の生活の質の向上と、良好な生育環境の実現を図ることのほか、地域の子育て資源の育成等を通して、包括的な支援を提供することが重要です。
- 市内および近隣市で分娩取扱医療機関が減少し北本市内では平成21年以降1か所となっています。
- 晩産化や医療技術の進歩等により、不妊に関する検査や治療を希望する人の増加が見込まれます。
- 平成29年度から令和元年度までの3年間に於ける乳幼児健診の平均受診率は、4か月児健診で98.8%、1歳6か月児健診で95.2%、3歳児健診で93%と、年齢が上がるにつれて低下する傾向がみられます。
- 子どもの健康を確保するために、医療のみならず生活面を含めてサポートする「かかりつけ医」の定着が求められています。
- 市と医療機関との連携による地域における小児救急医療体制の充実が求められています。
- 子どもの予防接種の対象疾患は増加傾向にあり、接種にかかる保護者の経済的負担も大きくなっています。



施策内の計画 | 第二期北本市子ども・子育て支援事業計画 [R2～R6]

基本事業

1-2-1 **重点**
妊娠・出産に関する
保健・医療の充実

母体の健康管理ができています。
主な取組・・・産科医に対する手当の支給、不妊治療費の補助、妊婦健康診査の助成、産前サポート・産後ケア事業の実施

指標名	区分	現状値	目標値
妊婦が妊婦健康診査を受診した回数	成果比較基準値	12.4回	13回/年

1-2-2 **重点**
子どもに関する
医療体制の充実

適切に医療が受けられています。
主な取組・・・小児救急医療運営費の負担、未熟児養育医療費の助成、小児初期・小児二次救急医療の実施

指標名	区分	現状値	目標値
子どもにかかりつけ医がいる世帯の割合	成果比較基準値	79.1%	92.0%

1-2-3 **重点**
子どもに関する
保健の充実

子どもが心身ともに健やかに育っています。
主な取組・・・乳幼児健康診査の実施、乳児家庭全戸訪問の実施、育児相談の実施、定期予防接種の実施、任意予防接種費用の助成

指標名	区分	現状値	目標値	
4か月児健診	成果比較基準値	98.5%	99.5%	
健康診査を受診した子どもの割合	1歳6か月児健診	成果比較基準値	89.8%	97.0%
	3歳児健診	成果比較基準値	90.6%	95.0%
麻疹風しんワクチン（2期）を接種した子どもの割合	成果比較基準値	96.7%	97.0%	

I
序
論

II
後
期
基
本
計
画

政
策
1

政
策
2

政
策
3

政
策
4

政
策
5

政
策
6

政
策
7

第2期北本市
まち・心・しごと
創生総合戦略

資
料
編

1-3 支援を必要とする子ども・家庭へのきめ細かな取り組み



施策の目指す姿 (施策の方向性)

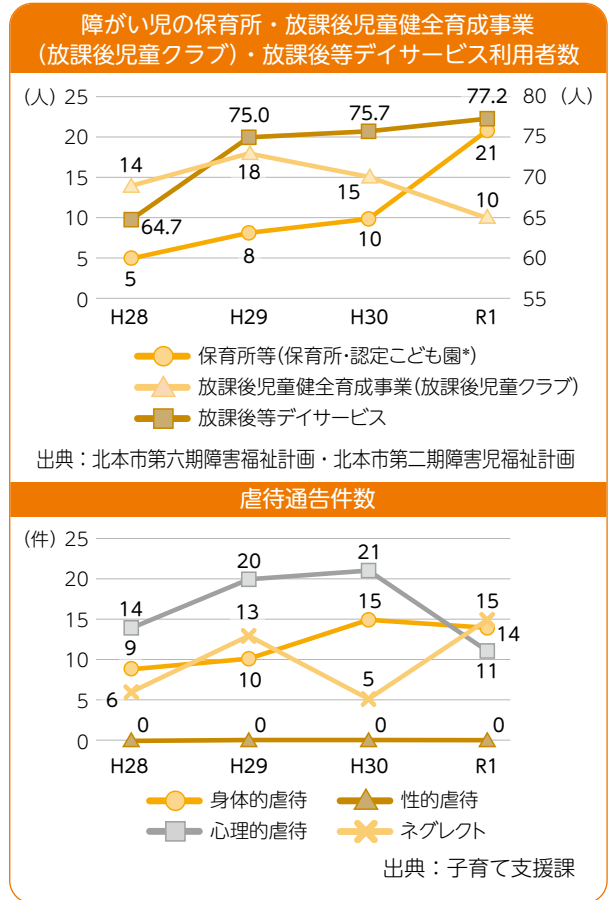
障がいのある児童が安心して自立した生活ができるよう、児童および保護者への早期支援・相談体制の充実に努めます。子どもにとって家庭が安心・安全に育つことができる環境となるよう、要保護児童等への支援と児童虐待防止対策を実施します。

成果指標

指標名	区分	現状値	目標値	ねらい
障がい児福祉サービスの利用充足度	成果	62.2% (R1)	67.2%	ニーズにあったサービスの提供のため、利用充足度を把握すること。
栄養状態の不良な子どもの割合	3歳児	成果基準値	0.69%	健診時に子どもの生活上の課題を発見すること。
	6歳児	成果	0%	

施策を取り巻く環境変化と課題

- 子育て世帯の抱える課題が、児童虐待や貧困問題等、複雑化・複合化していることに伴い、相談件数が増加してきています。また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う外出の自粛等により、子育て世帯の孤立が社会的な問題となっています。
- 障がい児支援ニーズにきめ細かな対応をしていくためにも、相談員等の専門性の向上や児童虐待防止に向けた関係機関の連携体制の強化、障がいの幼少期における発見、療育等の支援に取り組んでいく必要があります。
- 令和3年9月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行され、日常生活において恒常的に医療的ケアが必要な児童とその家族への個々の状況等に応じた支援を、充実していくことが求められています。



施策内の計画

第二期北本市子ども・子育て支援事業計画 [R2~R6]
北本市第六期障害福祉計画・北本市第二期障害児福祉計画 [R3~R5]

基本事業

1-3-1 **重点**
保健・福祉・教育の
連携の充実

障がいのある児童への乳幼児期から学齢期までの切れ目ない支援体制が整っています。
主な取組・・・学校と障害児通所支援事業所等との連携強化、保護者の相談窓口の充実、保護者同士の交流の場の創出

指標名	区分	現状値	目標値
望む進路を実現することができたと考える障がい児または保護者の割合	成果	—	➔

1-3-2
障がい児
福祉サービスの充実

障がいのある児童および保護者への支援体制が整っています。
主な取組・・・発達障がい児への支援、放課後デイサービス等の通所支援、日常生活用具等の給付、医療的ケア児とその家族への支援

指標名	区分	現状値	目標値
障がい児福祉サービスの利用率	成果	74.3%	78.9%
障害児学童保育室の待機児童数	成果比較	0人	0人/年
障がい児保育の待機児童数	成果比較	0人	0人/年

1-3-3
要配慮家庭への
支援の充実

家庭が子どもにとって、安心・安全に育つ環境となっています。
主な取組・・・要保護児童等に関する相談支援、母子生活支援施設への入所措置、要保護児童対策地域協議会の運営

指標名	区分	現状値	目標値
要保護児童発見時の通告義務の認知割合	成果基準値	—	➔
地域からの年間通告・相談件数	—	330件	—

I
序
論

Ⅱ
後
期
基
本
計
画

政
策
1

政
策
2

政
策
3

政
策
4

政
策
5

政
策
6

政
策
7

第2期北本市
まち・ひと・しごと
創生総合戦略

資
料
編

1-4 学校・家庭・地域の連携による教育の推進



施策の目指す姿 (施策の方向性)

子どもが家庭で基本的な生活習慣を身に付けられるようにするとともに、保護者の学校活動への参加意識を高めます。地域住民の力を借りて子どもたちの学びや体験の場を確保し、地域と一体となった活動により青少年の健全育成に努めます。

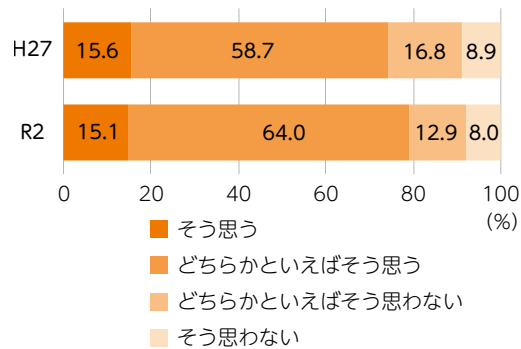
成果指標

指標名	区分	区分	現状値	目標値	ねらい
自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合	児童*	成果比較	72.0%	76.0%	あらゆる体験や学習の機会を通して自己肯定感を高めていくこと。
	生徒*	成果比較	71.5%	73.0%	
地域に学習の機会と場がある児童・生徒の割合	児童*	成果	48.6%	60.0%	地域における学習の機会と場の充実度を測ること。
	生徒*	成果	26.2%	60.0%	

施策を取り巻く環境変化と課題

- 前期基本計画において、家庭における生活習慣の習熟度を測る「児童生徒における基本的な生活習慣平均実践項目数（全7項目）」については、平成28年度では4.3項目であったことに対し、令和2年度では4.2項目と減少しています。
- 地域に継承されている歴史・文化の学習や、社会奉仕体験のほか、スポーツ活動等を通して、子どもの主体的な学びを促進するとともに、地域住民と子どもとの結びつきを深めることにより、家庭・地域の教育力を高めることが求められています。
- 本市では、平成31年度（令和元年度）に、市内全校においてコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）*を導入しました。学校運営に地域住民や保護者の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていく必要があります。
- 子ども同士での集団での遊び・運動の時間や空間が減少し、体力も低下傾向にあります。

学校・家庭・地域の連携がとれていると思う市民の割合



出典：まちづくり市民アンケート

施策内の計画

第2期北本市教育振興基本計画 [H30～R4]

基本事業

1-4-1 家庭の教育力の向上

- ・家庭の教育力の向上により、基本的な生活習慣が身に付くとともに、自立心が育まれています。
- ・子どもの教育への関心が高まっています。
主な取組・・・家庭教育学級・子育て講座の開催

指標名	区分	現状値	目標値
児童*・生徒*における基本的な生活習慣平均実践項目数（全7項目）	成果	4.2項目	4.9項目／年

1-4-2 家庭・地域との協働による学校運営の推進 重点

- 地域の人が学校行事に参加することにより、学校の教育活動が多彩で活発なものとなっています。
- 主な取組・・・PTA活動の支援、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）*の充実

指標名	区分	現状値	目標値
学校応援団の活動回数	成果	2,623回	5,500回／年
学校行事への保護者の参加率	成果	66.2%	85.0%

1-4-3 子どもの多様な体験・学習機会の充実

- 地域において子どもたちの学びや体験の機会と場が充実しています。
- 主な取組・・・こども図書館の運営、学校応援団の推進、社会教育関係団体の活動支援、電子図書館の運営

指標名	区分	現状値	目標値
子どもの図書館の利用割合（中央図書館・こども図書館）	成果	79.0%	100%
地域で学習支援等公益的な活動に取り組む団体数	成果	3団体	5団体

1-4-4 青少年健全育成の推進

- 地域が一体となった見守り活動等により、青少年が健全に育成されています。
- 主な取組・・・青少年育成市民会議の活動支援、青少年問題協議会・青少年指導委員会の運営

指標名	区分	現状値	目標値
巡回指導回数	成果	17回	20回／年
巡回指導参加人数	成果	100人	120人／年

I 序論

Ⅱ 後期基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

第2期北本市
まち・心・しごと
創生総合戦略

資料編

1-5 学校教育の充実



施策の目指す姿 (施策の方向性)

これからの社会を生きるために、確かな学力、豊かな心、健やかな体といった知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育むことができるよう、教育の充実に努めるとともに、障がいのある子どもたちへの適切な教育を行います。また、子どもたちの発達段階に応じた安全・安心で質の高い学校施設の整備に努めます。

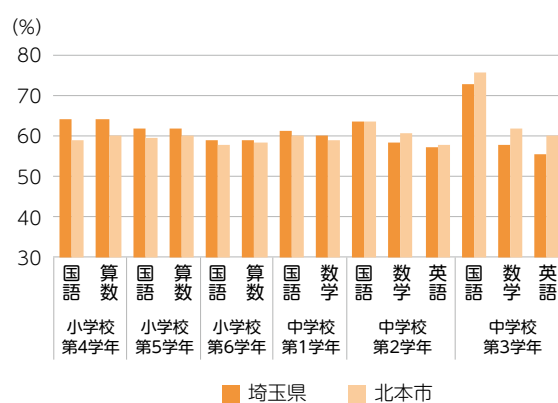
成果指標

指標名	区分	現状値	目標値	ねらい
学力が伸びた児童・生徒の割合	児童*	成果比較 71.1%	74.0%	義務教育を通して基礎的な学力を向上させること。
	生徒*	成果比較 72.6%	75.0%	

施策を取り巻く環境変化と課題

- 小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から新たな学習指導要領に沿った教育が開始されました。言語能力や問題の発見・解決能力等の学習の基盤となる基礎的な資質・能力を養うとともに、自らが「主体的に学び」、他者との「対話的な学び」等を通して自己の考えを広げ、形成する「深い学び」を行うことにより、生涯にわたって能動的に学び続けられる力を育むことが求められています。
- GIGA スクール*による ICT *環境の活用を通して、指導方法や指導体制を工夫改善することにより、個に応じた指導の充実に図ることが重要である一方で、それが孤立した学びとならないよう、子ども同士で協働して学び合う環境の充実に図ることが重要です。
- 学習到達度調査 (PISA)*によると、日本の子どもたちは、判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べる力が低いとされています。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する対策を講じつつ、様々な工夫により学習や体験機会を確保していくことが重要です。
- 障がいのある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高めることで、生活や学習上の困りごとを克服するため、適切な指導および必要な支援を行う特別支援教育の充実が求められています。

埼玉県学力・学習状況調査 平均正答率 (R2)



出典：北本の統計

施策内の計画 | 第2期北本市教育振興基本計画 [H30~R4]

基本事業

1-5-1 確かな学力の育成

重点

各小・中学校で学習する内容を理解できています。
主な取組・・・小中一貫教育の推進、学力向上の推進（北本市営ナイトスクールの運営）、ICT*の効果的な活用

指標名	区分	現状値	目標値
学力テストにおける児童*正答率 (県平均値との比較)	成果比較	-2.4 ポイント	+0ポイント 以上
学力テストにおける生徒*正答率 (県平均値との比較)	成果比較	+1.6% ポイント	+0ポイント 以上

1-5-2 豊かな心と健やかな体の育成

・基礎的な身体能力を身に付けています。
・自らの健康を適切に管理し改善することができます。
・人権教育とともに体験活動等を通して豊かな心を育みます。
主な取組・・・児童*・生徒*の体力向上事業の充実、食育の推進、歯科指導・フッ化物洗口の実施、心の健康教育の推進、人権教育の推進

指標名	区分	現状値	目標値
新体力テスト総合評価5ランク中 上位3ランクの児童*の割合	成果比較	76.2% (R1)	87.0%
新体力テスト総合評価5ランク中 上位3ランクの生徒*の割合	成果比較	83.7% (R1)	87.0%
人権をテーマとした授業の実施時間数	成果	56時間	52時間/年

1-5-3 特別支援教育の充実

重点

障がいのある児童・生徒に対する適切な教育が行われています。
主な取組・・・個別の支援計画の作成、特別支援教育コーディネーターの指名、特別支援教育支援員の配置

指標名	区分	現状値	目標値
特別支援学校教諭免許所有教員の割合	成果	9.1%	14.0%

1-5-4 教育相談の推進

学校生活での不安を相談できます。
主な取組・・・SC（スクールカウンセラー）・SSW（スクールソーシャルワーカー）・教育相談員等の配置、適応指導教室の充実、職員研修による資質向上

指標名	区分	現状値	目標値
身近な相談員（さわやか相談員・教育相談員・学校教育カウンセラー）への相談の解決率	成果	74.6%	100%

1-5-5 教育環境の整備

安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境が整っています。
主な取組・・・給食室の建替え、学校規模の適正化・適正配置の実施

指標名	区分	現状値	目標値
学校施設の維持管理上の不具合により施設を使用できなかった件数	成果	0件	0件/年
教育委員会に報告された重大事故件数	交通事故件数	1件	0件/年
	負傷・疾病件数	0件	0件/年